

# 教団側、自民議員に「政策協定」

「世界基督教」家庭連合（旧統一教会）の友好団体が今年の参院選や昨年の衆院選の際、正田党的国会議員に対し、憲法改正や家庭教育支援法の制定などを賛同するより明記した「推薦確認書」を提示し、「署名を求めていた」とが分かった。選舉で支持する見込みに教団側が握る政策への取り組みを求めたもので、「政策認定」もむこえる内容だ。文書に署名した議員もいた。

朝日新聞が入手した確認書で、衆参計5人の自民党議員が署名を求められていました。教団関係者も確認書の存在を認めた。確認書を提示された議員は5県にまたがり、教団側が国政選挙を通じて、幅広い地域で政策実現の働きかけをしていた可能性がある。教団関係者は取材に、「全国各地で数十人規模に署名を始めたと話をしている。自民党は所属議員に教団側との接点について調査の対象に結果を公表したが、確認書の存在は触れていない。

こうした政策への賛同のほか、「[基本理念セミナー]」への参加を求めた。「推薦確認書」という文書名は同じだが、議員によって示された政策の項目が違っていたものもあった。提示された議員によると、「平和連合」は文書を公表しない」と、力を攻勢を阻止——などして内容が柱。

法 青少年健全育成法  
性婚合法化の慎重な扱い  
「日韓トンネル」の実現を  
推進△国内外の共産主義運動  
力の攻勢を阻止——などして

書は一枚紙で、数回友好団体の「世界平和連合」「平和大使協議会」に対し、議員が署名する書式になつてゐる。文書に記された政策は、憲法改正、安全保障体制の強化、家庭教育支援

推廣確認書

卷之三

教団側が国民党議員に提出した「推進確認書」の一部

玉政選舉前署名求める

が近づいていた昨年夏、選舉区がある地元で秘書が平和連合側に向むかって署名した。秘書は「文部省は、教団側との政策協定だと受け止めた。一般的に支那団体と政策協定を結ぶことはあるので、警戒感がないあまりサインした」と語った。

政策協定は、無縁の間に政党や候補者と業界団体や労働組合などが結ぶ。候補者は支援を要するやうに、当選後、団体などが掲げる政策に取り組む。平和連合などからの文書を提示されたら、署名したりした議員は、「選舉後に見返りを要求されたりではない」として、政治活動に対する教団側の影響は否定している。

教団関係者は「選舉で推薦確認書への署名を始めたのは、(今)数年のこと」と明かす。選舉を実施しても主張が採り入れられないのは問題との声が教団内で

詫まつたために。」「文書にある約束を通じて、選舉後も議員と関係を続けるのが目的のつもり」「細胞も連絡してくるのが問題で、それが何が問題」とか。細胞党は衆院選や参院選の政策案に、家庭教育支援法や青少年健全育成基本法の制定を盛り込んでおり、確認書も内容も重なる。憲法改正や安全保障などの政策にも共通点が多い。